

西郷介護者交流の開催

11月17日に、林業センターにおいて介護者の心身のリフレッシュを図る目的で介護者交流事業を行いました。

参加者は、とても楽しそうな雰囲気の中で木製プランター作りを行い、作成後には、林業センター内の紅葉を観覧し、昼食を共にしながら日常介護の苦労話や、笑い話を交換し合い有意義な時間を過ごしました。



南郷・西郷介護者教室の開催

～新型コロナウイルスやインフルエンザに負けない免疫力を高めよう～

12月10日に南郷地区、12月18日に西郷地区において介護教室を開催しました。役場健康福祉課栄養士から、講義と調理実習のご指導をいただき、バランスの良い食事や睡眠、運動などの生活習慣病改善に取り組むことで免疫力を高められることを改めて学びました。調理実習では、免疫力を高める食材を使ったお弁当作りも行いました。新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、作ったお弁当を参加者全員で会食することは出来ませんでしたが、「顔を合わせて話ができてよかったね。」とお互いの介護をねぎらいながら話をされていました。



町高連グラウンドゴルフ大会を開催

11月13日、南郷総合運動公園において、第10回目となる美郷町高齢者クラブ主催グラウンドゴルフ親睦大会を開催しました。

天候にも恵まれ、気持ちの良い青空の下、沢山のホールインワンや好プレー、たまに珍プレーがみられ、大いに盛り上がりを見せた大会となりました。結果は右記のとおりです。

団体の部

- ・優勝：峰愛宕(西郷)
- ・準優勝：長寿会(南郷)
- ・第3位：上野原(西郷)

個人の部

- ・優勝：川村 壽貴さん(西郷)
- ・準優勝：藤本 久次さん(南郷)
- ・第3位：下田 幸雄さん(南郷)



会長 新年あいさつ



美郷町社会福祉協議会
会長 田中 秀俊

新年あけましておめでとうございます。町民の皆様には、希望に満ちた新春をお迎えのことと心からお喜び申し上げます。

昨年中は、新型コロナウイルスの感染拡大が懸念される中、美郷町社会福祉協議会の諸活動にご理解とご協力を賜り厚く感謝申し上げます。

さて、社協の役割や課題は時代とともに変化してまいりましたが、住み慣れた所で暮らし続けたいという思いは、これからも変わる事のない多くの町民の願いであると思います。

これまでの福祉は、高齢者福祉、障がい者福祉、児童福祉など対象者ごとに分かれていたサービス提供や一部の困っている人に対する支援が一般的でありましたが、福祉サービスの支援を必要とする人は、特定の人だけではなく、地域の誰もが日頃の生活の中で何らかの問題を抱え手助けを必要とする場合があります。

社協は、地域福祉活動を推進する組織として、町民の皆様との協働を基に地域福祉の課題解決のために皆様とともに取り組み、誰一人取り残さない信頼される社協であり続けたいと願っています。

美郷町では、住民生活や価値観の多様化などを背景に核家族化が進行し、一人暮らしの高齢者や高齢者夫婦、高齢者親子世帯が増加していく傾向にあると考えられます。このような状況の中、公的な制度に基づくサービス・支援だけでなく、お互いに支えあう地域づくりが肝要かと思えます。

事業の推進にあたっては、区長会、民生児童委員協議会、ボランティアの方々との連携・協力のもと町民が必要としている効果的な事業の推進に務めるために、戸別訪問や個別相談を積極的に行います。

権利擁護に関する事業は社協の根幹ともいえる事業であることから、引き続き法律に基づく解決が必要となる様々な相談に対して、弁護士による無料法律相談を実施します。

また、介護保険事業では介護保険法に基づく指定を受け、高齢者の地域での暮らしを支える居宅介護支援事業所並びに訪問介護事業所、通所介護事業を運営しています。今後も社協本来の事業活動と連携を図り、利用者の生活を支える一助として社協ならではのサービスを提供し、高齢者の自立した生活を送るための支援と利用者のニーズに合ったサービスの質の向上に努めてまいります。

指定管理施設の運営につきましては、町内三箇所の保育所の運営、高齢者生活福祉センター、西郷生きいきトレーニングセンター、西郷デイサービスセンター梅香園の指定管理者として、引き続き信頼される施設の管理・運営に務めます。

今年も、新型コロナウイルスの感染拡大の動向が心配される所ではありますが、感染拡大を防止するよう配慮しながら、明るい地域社会を築くため、昨年に倍してご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げますとともに、皆様方のご健勝とご多幸を心からご祈念申し上げまして新年のご挨拶といたします。

2021年元旦

認知症の方や家族に寄り添う活動を

認知症は誰しもがなり得るものです。今回、地域の方の身近な相談相手として活動している民生委員児童委員(北郷・南郷地区)の方を対象に認知症サポーター養成講座を開催しました。

皆様さすが普段から福祉の視点で活動をされていらっしゃるの、グループ学習でも様々な意見を積極的に出されていました。講座終了時には「その人の気持ちに寄り添い目線を合わせて対応したい」「対応は難しいこともあるけれど、本人(個人)を尊重して向き合う事の大切さを学びました」などの感想がありました。

認知症の程度は様々ですが、認知症の方やその家族が住み慣れた地域で安心して暮らしていくためには、地域の方々の理解と協力が必要不可欠です。今後、認知症サポーターの皆様が地域で暮らす認知症の方やその家族の支え手となっていただくことを期待いたします。



北郷地区民生児童委員



南郷地区民生児童委員